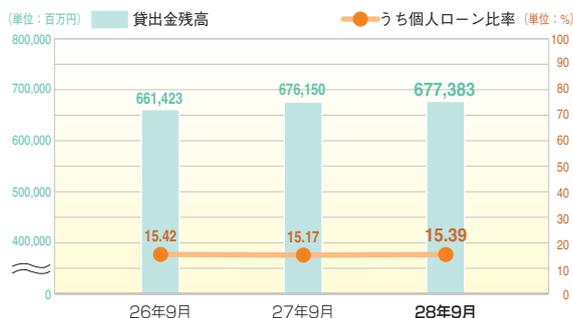


営業等の概況

こうぎんは、地域の皆さまにとって「役に立ち信頼される銀行」を目指しています。

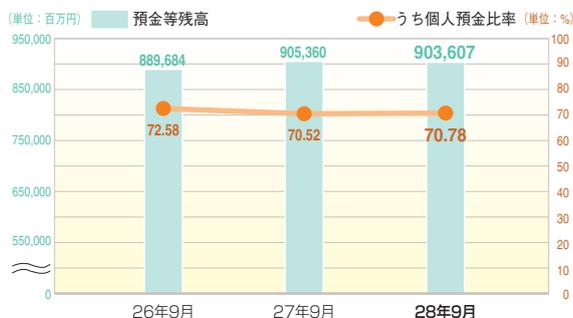
●貸出金

地域の中小企業を中心とする事業資金の需要にお応えするなど貸出金の増強に努めました結果、貸出金残高は前年同期末比12億円増加して6,773億円となりました。



●預金等 (譲渡性預金含む)

地域に密着した営業活動を展開いたしました結果、預金等残高は前年同期末比17億円減少して9,036億円となりました。



●コア業務純益・経常利益・中間純利益

地域に密着した営業活動を展開するとともに、経費削減等の効率化にも注力いたしました結果、コア業務純益は8億81百万円、経常利益は16億95百万円、中間純利益は12億64百万円となりました。

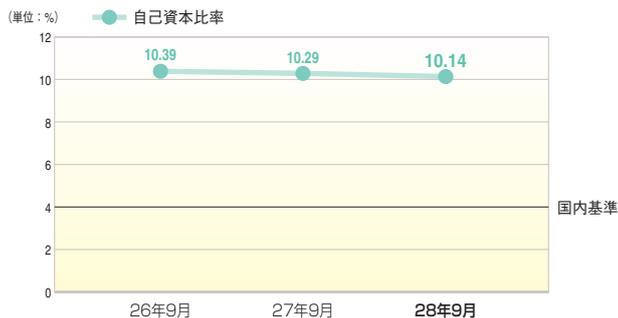
〔コア業務純益〕

コア業務純益とは、資金の運用収支、手数料等の収支、外国為替や債券等の売買の損益等の利益から、債券にかかる損益と経費を差し引いて算出される利益で、「銀行の本業での業績を表す指標」といわれています。



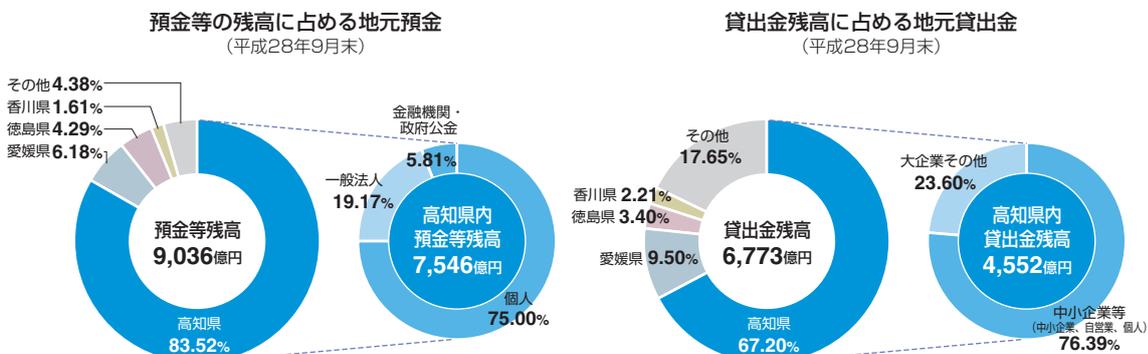
●自己資本比率

経営の健全性の重要な指標とされる自己資本比率は、前年同期末比0.15ポイント低下して10.14%となりました。

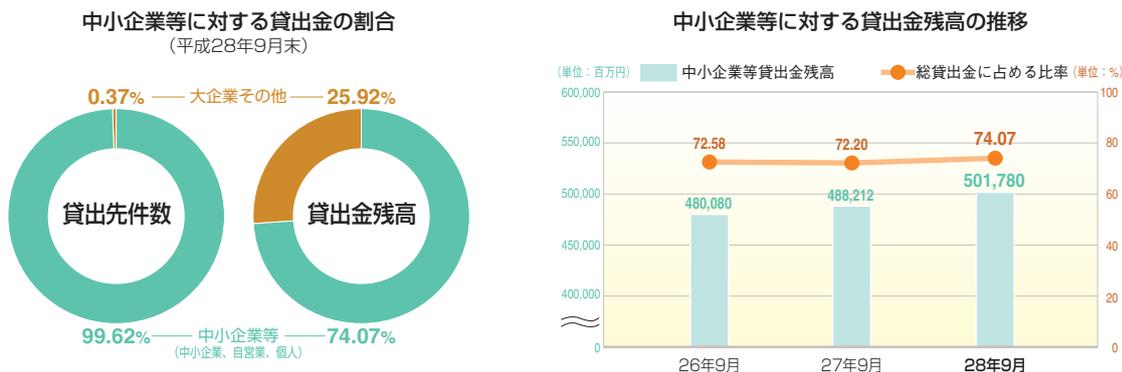


地域金融機関である当行の使命は、地域金融の円滑化と信頼される金融商品の提供にあると考えております。
 平成28年9月末の貸出金残高6,773億円のうち高知県内向け貸出金は4,552億円で、当行の貸出金全体の67.20%を占め、また、当行の貸出金の74.07%は中小企業や個人のお客さまへのご融資となっております。
 預金につきましても、当行はおかげさまで地域の皆さまから高いご支持をいただいております。
 これからも、地域に根ざした金融機関として、地域社会の発展に貢献し、お客さまそれぞれのニーズにお応えできる金融機関を目指してまいります。

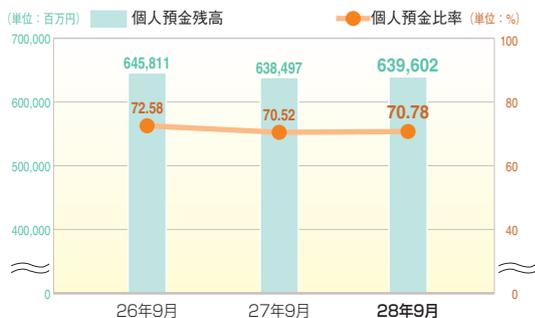
●高知県内における預金・貸出金



●中小企業等に対する貸出金



●個人預金の推移



●預り資産の推移

